

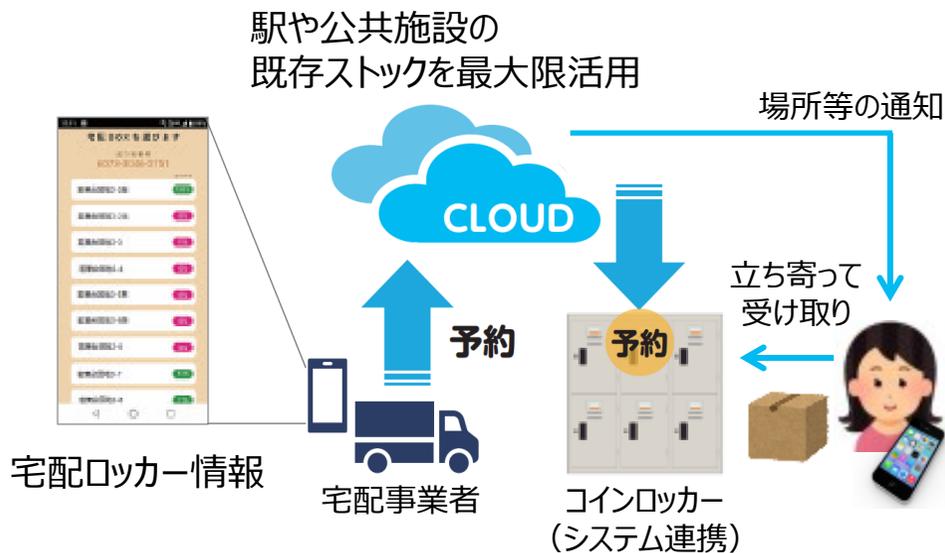
事業目的

- 宅配事業者の更なる負担軽減を図るため、**宅配ロッカー等の多様な受取方法**や**ゆとりを持った配送日時指定等**を**消費者がより自発的・積極的に選択する仕組みの構築**に向けた先進的な取組に対して支援を行う。

想定される事業の概要

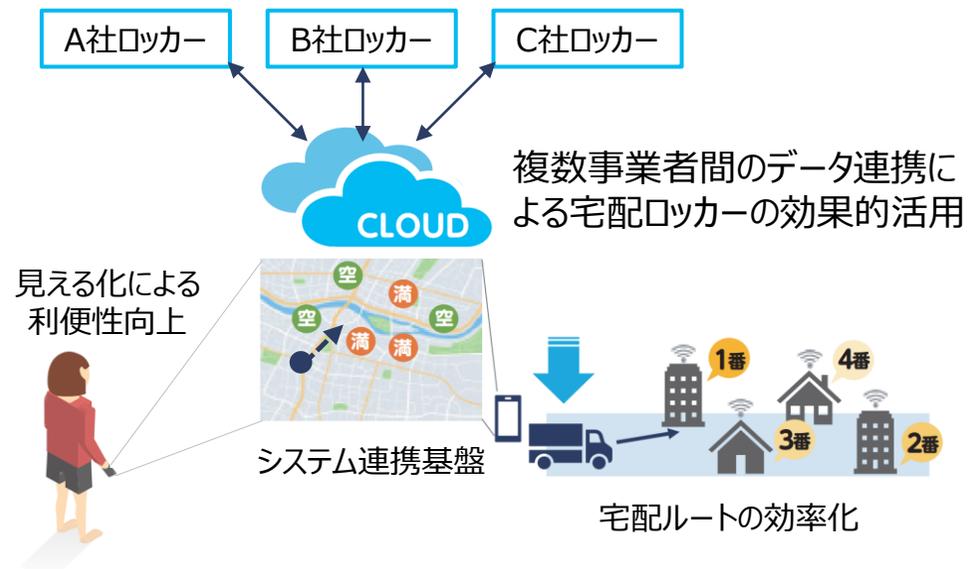
① 駅や公共施設等のコインロッカーを宅配ロッカーとして利用

- ・ 既存のコインロッカーと宅配事業者等のシステム間のデータ連携を行い、消費者が通勤や帰宅途中に立ち寄って**気軽に宅配物を受け取る(又は送る)**ことができる**拠点の選択肢を拡大**。



② 宅配ロッカー情報の見える化や宅配ルート効率化

- ・ 複数の宅配事業者やEC・通販事業者等のシステム間のデータ連携を行い、**消費者にとってはより利用しやすく、宅配事業者にとってはより物流負荷を抑えられる環境を整備**。



補助率・補助対象等

- 補助率等：1 / 2 以内
- 補助対象経費：システム改修や実証事業等に必要な費用
- 補助対象：EC事業者（ECメール事業者を含む）、物流事業者等